



新宿駅で発車時刻を待つ
12系臨時客車急行
「アルプス」



昭和55年(1980)頃 中央東線 臨時客車急行「アルプス」

EF64 0 2次形	+	スハフ 12 0	オハ12 前期	オハ12 前期	オハ12 前期	オハフ 13	オハ12 後期	スハフ 12 100
---------------	---	-------------	------------	------------	------------	-----------	------------	---------------

EF64 0番台 2次形の 中央本線での活躍

中央本線・篠ノ井線などで貨物列車牽引を担ったEF64 0 2次形を製品化したします。EF64 0番台は勾配線区用の標準電気機関車として登場しました。急勾配で安定したブレーキ力を得られる発電ブレーキを備え、そのために側面フィルターが大形化されています。客貨両方の牽引を担当した1次形と異なり、2次形は貨物用として製造されたため電気暖房（電暖）装置を備えておらず、代わりに死重が搭載されています。外観の特徴として電暖表示灯やスカート部の電暖ジャンパ栓が無い事、反射板座の無い内バメ式テールライトが挙げられます。



電暖表示灯の無い側面▶



何を牽いて楽しむ？

ホキ5700やタキ35000などの専用列車が中央本線の貨物列車として思い出されますが、12系を使用した臨時客車急行「アルプス」も忘れられません。単品再生産される12系客車で一味違った中央本線の夜行急行もお楽しみ下さい。



N ホキ5700 秩父セメント
10-1460 8面セット

太平洋セメント株式会社 商標使用許諾申請中

[illegible]